

学校教育目標	「たくましく、生きる力を育むために」				
	○自ら学習に意欲的に取り組む姿勢と、確かな学力を育てます。【知】 ○豊かなかわり合いを通して社会性を育み、思いやりの心を育てます。【徳】【公】 ○自他の生命を尊重し、心身の健康を維持・向上していく力を育てます。【体】【開】				
学校概要	創立 75 周年	学校長 高部 振司	副校長 篠原 武	二 学期制	一般学級：19 個別支援学級：2
	児童生徒数： 735 人 主な関係校： 谷本小学校、つつじが丘小学校、藤が丘小学校、さつきが丘小学校				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	谷本中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<言語能力> <豊かな心・健やかな体> <コミュニケーション力>	谷本中学校 谷本小学校 つつじが丘小学校 藤が丘小学校 さつきが丘小学校	「笑顔であいさつ ～自分を認め、相手を認め～」 ○合同授業研究会を年2回開催し、授業づくりを推進します。 ○児童生徒交流会を実施し、小から中への円滑な接続を進めます。 ○小学校の授業参観を通して、児童理解を進めます。

中期取組目標	○生徒一人ひとりを大切にしながら、まちとともに歩む学校づくりを進めます。 ・学習意欲を高め、確かな学力を身につける授業の実践を進めます。 ・あいさつと人権尊重の精神を基盤に、思いやりの心を育てます。 ・地域の一員としての自覚を持たせ、豊かな関わり合いを通じた社会性を育てます。
--------	---

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td>学習指導</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導部</td> </tr> </table>	知	学習指導	担当	学習指導部	①育成をめざす資質・能力をふまえた校内授業研や小中一貫教育推進ブロック内で授業研を行うことで、生徒が主体的に取り組む授業づくりを進めていく。 ②日々の授業を大切にしながら、授業改善を行う。
知	学習指導				
担当	学習指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td>人権教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>人権推進部</td> </tr> </table>	徳	人権教育	担当	人権推進部	①小中一貫教育推進ブロックのあいさつ運動を継続することで、「誰もが過ごしやすい学校づくり」を連携して進める。 ②さまざまな体験や活動、多くの人との関わりを通し、人権感覚や、地域の一員としての自覚を高める。
徳	人権教育				
担当	人権推進部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td>健康教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>保健安全指導部</td> </tr> </table>	体	健康教育	担当	保健安全指導部	①体育活動、文化活動の充実を図り、将来にわたり健康や運動に興味関心が持てる基盤づくりを進める。 ②主体的に健康な生活を実践できるよう、健康や安全についての理解を深める。
体	健康教育				
担当	保健安全指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公 開</td> <td>キャリア教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特活指導部・総合推進部</td> </tr> </table>	公 開	キャリア教育	担当	特活指導部・総合推進部	①学校教育活動を通して、人と関わり、体験する中で、生徒一人ひとりのより良い自己実現に努める。 ②系統的なキャリア教育展開のために、1年では出前授業、2年では職場体験学習、3年では卒業後の進路学習～進路選択へつなげる。
公 開	キャリア教育				
担当	特活指導部・総合推進部				
<table border="1"> <tr> <td>いじめへの対応</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>いじめ防止対策委員会</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	いじめ防止対策委員会	①相談活動とアンケートを年間を通して実施し、生徒一人ひとりの理解や支援に組織的につなげる。 ②月1回のいじめ防止対策委員会を開催し、組織的対応と関係機関連携を図り、より良い対応に努める。
いじめへの対応					
担当	いじめ防止対策委員会				
<table border="1"> <tr> <td>人材育成・ 組織運営(働き方)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部・人材育成委員会</td> </tr> </table>	人材育成・ 組織運営(働き方)		担当	教務部・人材育成委員会	①環境整備とその維持等を通して働きやすい職場環境づくりを継続して進める。 ②校内研修を計画的に実施しながら、人材育成を図る。 ③働き方改革の視点から、部活動の外部人材の活用を継続していく。
人材育成・ 組織運営(働き方)					
担当	教務部・人材育成委員会				
<table border="1"> <tr> <td>地域学校協働活動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>各指導部(特活・生活・学習・保健安全)</td> </tr> </table>	地域学校協働活動		担当	各指導部(特活・生活・学習・保健安全)	①「9年間で育てる子ども像」を具体化するために、自校の学校運営協議会だけでなく、小中一貫教育推進ブロック合同の学校運営協議会とも連携しながら、地域の教育力を学校経営に生かす。 ②学校だよりやHP等を通して情報発信に努め、教育活動への理解、協力、支援を引き続きいただく。
地域学校協働活動					
担当	各指導部(特活・生活・学習・保健安全)				
<table border="1"> <tr> <td>生徒指導</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生活指導部</td> </tr> </table>	生徒指導		担当	生活指導部	①相談活動の充実を図り、生徒一人ひとりの理解と支援につながる情報共有を教職員が継続して実践する。 ②学校生活は社会生活であることを大切に、教職員間の情報共有と組織的対応、保護者や関係機関との連携を進める。
生徒指導					
担当	生活指導部				
<table border="1"> <tr> <td>特別支援教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援教育委員会</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	特別支援教育委員会	①定期的な情報交換とその共有に加え、環境整備を進めることで、生徒一人ひとりの特性を大切にする。 ②関係機関との連携をよりよいに行い、特別支援教育の理解と充実を進める。
特別支援教育					
担当	特別支援教育委員会				
<table border="1"> <tr> <td>担当</td> <td></td> </tr> </table>	担当				
担当					